

令和7(2025)年度版
三重県サステナビリティレポート

令和7(2025)年11月

三重県



「三重県サステナビリティレポート」の発刊にあたって

三重県知事 一見 勝之

人類の活動は地球の限界を超えつつあり、気候変動や生物多様性の損失、深刻な環境汚染など、さまざまな環境問題が生じています。令和5（2023）年7月には、グテーレス国連事務総長が「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が到来した」という表現を用いて警鐘を鳴らしました。

令和6（2024）年11月に開催された国連気候変動枠組条約第29回締約国会議（COP29）では、気候資金に関する新たな目標の採択や、国際的な炭素クレジット売買に関するパリ協定第6条の合意のほか、緩和、適応、ロス&ダメージ（気候変動の悪影響に伴う損失と損害）、グローバル・ストックテイク、ジェンダーと気候変動等の各議題について議論が行われました。

国内では、令和6（2024）年5月に閣議決定された「第六次環境基本計画」において、再生可能な資源・エネルギーである地上資源を基調とし、無形の価値、心の豊かさも重視した「循環・高付加価値型の経済社会システム」への転換が求められています。気候変動に関しては、脱炭素先行地域の創出や、「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動（デコ活）」を通じ、脱炭素化を図ることでウェルビーイングを実感できる「暮らし」の実現を進めていくこととされています。

県では、令和5（2023）年3月に改定した「三重県地球温暖化対策総合計画」において、令和12（2030）年度の三重県の温室効果ガス排出量を平成25（2013）年度比で47%削減するという国を上回る挑戦的な削減目標を掲げ、再生可能エネルギーの普及促進など、脱炭素社会の実現に向けた具体的な取組を推進しています。

また、「三重県循環型社会形成推進計画」に基づき、さまざまな主体との連携を一層強化しつつ、循環関連産業の振興による経済発展と社会的課題の解決の両立に向けた取組を推進してきたところですが、計画の対象期間が令和7年度までであることから、「循環経済への移行」を見据え、今後5年間（令和8年度～令和12年度）を対象期間とする新たな計画の策定を進めています。

海岸漂着物については、令和6（2024）年3月に、三県（岐阜県、愛知県、三重県）が共同して、複数県による広域計画としては全国初となる「伊勢湾流域圏海洋ごみ対策推進広域計画」を策定し、実態調査や一斉清掃など、さまざまな主体が連携して内陸域を含めた広域的な発生抑制対策に取り組んでいます。

加えて、生物多様性に関しては、令和6（2024）年3月に策定した「みえ生物多様性推進プラン（第4期）」に基づき、県では、生物多様性の重要性に関する普及・啓発に取り組むとともに、みえ生物多様性パートナーシップ協定に基づく里地・里山等の保全活動をはじめとした、さまざまな主体の連携による取組を推進しています。

私たちの身近な暮らしの中にも、環境保全への課題は存在しています。健全で豊かな三重の環境を次世代へ継承していくには、県民の皆さん一人ひとりがこれらの問題と向き合い、行動していくことが重要です。皆さんで共に力を合わせて取り組んでいきましょう。

本サステナビリティレポートは、持続可能（サステナブル）な社会の実現に向けて取り組んでいくという思いを込めて、本県の環境の状況や環境保全に関する施策の進捗状況を取りまとめた年次報告書です。本書を通じて、県民の皆さんに環境へのご理解を深めていただければ幸いです。

令和7（2025）年11月

第1部 総説	1
第1章 三重県の環境施策の概要	1
第1節 三重県サステナビリティレポートの位置づけ	1
第2節 環境施策の方向性・施策体系等	2
第2章 環境を取り巻く情勢	5
第3章 三重県の動向	10
第2部 三重県環境基本計画の各施策の取組	14
第1章 低炭素社会の構築	14
第1節 環境基本計画の施策目標	14
第2節 令和6年度の取組概要と成果等	14
第3節 令和7年度以降の取組方向	21
コラム① 「熱中症」を予防しましょう！気候変動への適応の取組	25
コラム② 脱炭素につながる 新しい豊かな暮らしに向けた「みえデコ活」の推進	27
第2章 循環型社会の構築	29
第1節 環境基本計画の施策目標	29
第2節 令和6年度の取組概要と成果等	29
第3節 令和7年度以降の取組方向	42
コラム③ 食品トレイを再び食品トレイに！ ～使用済み食品トレイの分別回収モデル事業～	45
コラム④ 能登半島地震からの早期復興に向けて ～災害廃棄物広域処理の支援～	47
コラム⑤ PCB 廃棄物の適正処理に向けた取組	49
コラム⑥ 三重県の不法投棄対策	51
第3章 自然共生社会の構築	53
第1節 環境基本計画の施策目標	53
第2節 令和6年度の取組概要と成果等	53
第3節 令和7年度以降の取組方向	65
コラム⑦ 海洋環境の変化に対応した養殖業の推進	69
コラム⑧ 県行造林における森林由来J-クレジット創出の取組	70
第4章 生活環境保全の確保	71
第1節 環境基本計画の施策目標	71
第2節 令和6年度の取組概要と成果等	71
第3節 令和7年度以降の取組方向	95

コラム⑨	きれいで豊かな海に向けた取組～現状と今後～	101
コラム⑩	伊勢湾の動物プランクトン調査 ～きれいで豊かな海を取り戻すための基礎的な調査～	103
第5章	共通基盤施策	105
第1節	令和6年度取組概要と成果等	105
第2節	令和7年度以降取組方向	120
コラム⑪	第61回(令和7年)三重県民功労者表彰 ～環境功労では30年ぶりの受章～	126
第3部	参考資料	127